

笑顔で新春を迎え



ご利用者・職員一緒に祝い

はんの木だより

2016 年 3 月

第 61 号

社会福祉法人美土里会

青森県上北郡七戸町寒水 70-17

電話 0176(62)2761

特別養護老人ホーム美土里荘

一月十九日、新年会を行いました。今年の新年会は、残念ながら体調を崩したご利用者もあり、当初計画していたプログラム通りに行う事は出来ませんでした。

それでも厨房職員が心を込めて作った会食メニューはご利用者にも大好評！お寿司・鍋・長芋のサラダ・茶碗蒸し・エビフライ・デザートと盛りだくさんで、「腹いっぱいだ」「美味しいよ！」との声が多く聞かれました。

また、職員による出し物も披露。いつも外回りの作業や通院介助を行ってくださっている「小館お父さん」と、ご利用者の服を洗濯や掃除を担っている「山口お母さん」のデュエット！しつ



とりと『居酒屋』を歌ってくれました。そして、美土里荘が誇るエンターティナー歌手、ミユキ宮本による『津軽海峡・冬景色』！会場からは「うまいなあ」「アンコール！アンコール！」と歓声が上がりました。そして今年の新人職員、若手代表の阿部が、今大流行の『とにかく明るい安村』を熱演。「恋するフォーチュンクッキー」の全裸ポーズを行いました。ご利用者は職員の格好を見るなり大笑い！とても盛り上がりしました。

計画していた、羽子板バレーと物送りゲームは行う事が出来ませんでした。が、ご利用者も喜ばれており、とても和やかな時間を過ごすことが出来ました。

グループホーム機

デイサービスセンター梓

一月十七日、七戸町大池・膝森町内会の皆さまによる『角付け』が行われました。風邪が流行する時期のため、残念ながら特養の玄関先で披露となりました。それでも見学した利用者は口々に「権現様来た」と喜ばれ、頭をかじってもらいと、驚いたり歓声が上がっていました。

またその後は、順次、グループホーム機、デイサービスセンター梓にでも舞を披露して頂き、ご利用者は皆さん様に、笑顔を見せたり、手を合わせて一心に祈ったりしていました。やは

り地元の風習は大切なものと実感した一日でした。大池・膝森町内会の皆様、本当にありがとうございました！



頑張っています！

『ケア会議』

美土里会では毎月、事業所ごとに職員が集まって、ケア会議を開催しています。その内容を少しご紹介します。



三月九日、特養職員が力所に集まり会議が始まりました。今日は月に一度のケア会議の日です。介護職員・看護職員が集まり、ご利用者のケアについての意見交換、情報共有のほか、園内研修を開催して職員の資質向上・レベルアップを図っています。この日は『感染症対策』を

テーマに、看護職員の蛭名ゆかりが講師を務め、感染症発生時の対応、汚物の処理の仕方などを学びました。このように、今まで習ったことでも、もう一度繰り返して学ぶことで、より知識・技術を深めています。この他にも、認知症対策、介護事故防止などの園内研修も行っており、入居者の皆様の安心・安全を確保できるよう日夜努力しています。

デイサービスでも毎月ケア会議を開催しています。ケア内容についての意見交換のほか、サービス計画内容の検討、サービスを利用している評価、行事・企画内容の検討などを行っています。また毎月テーマを変えての園内研修を実施。この日は食事介助の研修を行い、車椅子に座って姿勢が悪いままでは飲み込みにくいことを再確認。食事介助時には体勢にも気を付けよう意識統一を図りました。



事業所通信

デイサービスセンター様



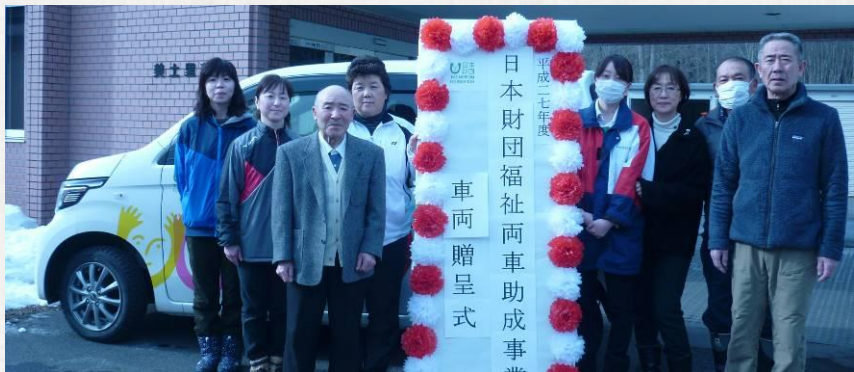
新年おめでとう！ということで、書初めを行いました。皆さん、職員が書いた手本を参考にしながら、思い思いの字を書いてありました。多かつたのは干支にちなんで『申年』と書いた方たち。中には、自分が好きなお酒の銘柄『のどごし』と書いたり、『愛』と堂々と書いたり、

方もいて、時折笑顔を見せながら和気あいあいと行われました。

そのほか、デイサービスではアクティビティ活動の充実を図っています。最近ではトランプや、職員考案の『輪切りの牛乳パックをどれだけ重ねられるか』ゲームが大盛り上がり。これからも知恵を絞って楽しく機能訓練が出来るゲームを考えたいと思います。



訪問介護事業所



日本財団より、福祉車両購入助成をいただくことになり、二月五日に贈呈式を執り行いました。訪問介護事業の業務車両が不足していたため、利用者宅への訪問車両として活用させて頂きます。

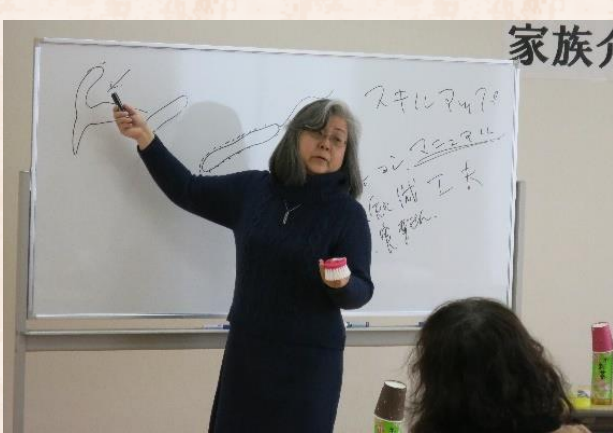
訪問先のご利用者からの評判も良く、かわいいイラスト付きの車体を見て「お祭りが来たみたいだね」「めんこいよね様たちが来た」ととても喜ばれています。また、乗り心地もとても良く、安全運転を心がけて行きたいと思えます。今後も、より一層サービスの充実に向け、大切に使用させて頂きたいと思えます。

在宅介護支援センター様

家族介護者教室を開催

二月二十七日、七戸町委託事業である家族介護者教室を開催しました。今年度は、東北町（旧上北町）にある、工藤医院歯科の工藤省子院長を講師に迎え、「高齢者の口腔ケア」についてご講義いただきました。

義歯の洗浄の仕方、歯ブラシの選び方、予防歯科に関することなど、興味深いお話を聞くことができました。また、ユーモアを交えての講義は、「解りやすく、楽しかった」と参加者から大好評でした。また、参加者や職員より、質問がたくさん飛び交い、普段から気になっていたものもなかなか聞くことのできない疑問を解くことができました。も有意義な講義となりました。



家族介護者教室

先生より「自歯がある人は長生きもするし、認知症にもなりにくいということ、ようやく政府も認めた。万が一入れ歯になっても、きちんと使用していれば、自歯があるのと同じくらいの効果がある」と、日ごろの手入れがとも大事だということを話されていました。また入れ歯が合わずに歯茎が痛い時は、我慢せずにこまめに歯医者にいき、調整してもらいましようとのアドバイスも頂きました。

講義の後は、栄養士・厨房職員が作った『高齢者向けの簡単な食事』の試食会を行いました。メニューは

- ・ 鮭の蒸し寿司
 - ・ 寄せ豆腐
 - ・ ほうれん草のおひたし
 - ・ イチゴのレアチーズケーキ
- こちらもまた、おいしいと大好評でした。



ちょっとポイント！



左は普通の歯ブラシ。右は百円ショップなどで売っているブラシ。

工藤先生は、お母様の義歯を洗浄するときには右のブラシを使用するそうです。毛足が長く斜めになっているため、入れ歯のへこんだ部分にも十分届き、洗い残しがなくお勧めとの事です。



編集後記

今年度は目標にしていた三ヶ月に一回の発行が出来、ついに六十一号を迎えました。これも読んで下さる皆様のおかげです。本当にありがとうございます。さて、このメンバーでの広報誌発行はこれが最後になります。色々な事がありましたが、楽しんで誌面を作れたのが何よりでした。来年度もこのペースを保って、より新しい情報を提供出来るよう頑張ります。(一)

デイサービスで力を入れて欲しい事は何ですか？

お風呂に入って清潔を保つ	35
歩行状態を維持できるリハビリや運動	27
重度者の受け入れ	26
認知症を予防できるようなリハビリ等	24
困った時にどうしたら良いかの相談	18
希望する日にデイを使えるように	17
園内や室内で楽しめる行事	16
(以下略)	

ご家族の皆さんがデイサービスに求めている事はやはり「入浴」が一位でしたが、その後は「歩行状態を維持したり認知症を予防するためのリハビリや運動」が続きました。ご家庭での悩みが浮き彫りになった結果となりました。

今回のアンケート結果をもとに、より良いサービス提供を心掛けたいと思います。ご回答いただいた皆様、ありがとうございました。

現在の一週間の利用日数についてはどうですか？

満足	増やしたい	減らしたい	無回答	合計
51	15	0	2	68

「増やしたい」と回答したご家族が 15 名と多く、改めてデイサービスのニーズが多い事がわかりました。

デイサービスの利用時間はどうですか？

満足	長くしたい	短くしたい	無回答	合計
55	10	0	3	68

また、デイの利用時間についても 10 名の方が「もっと長くしてほしい」と回答されました。

職員の身だしなみや服装、髪型はどうですか？

良い	普通	悪い	無回答	合計
51	15	0	2	68

「悪い」はなかったものの 2 割以上の方が「普通」と回答されており、より一層職員の態度・服装など気を付けなければいけないと思いました。

デイサービスセンター様はこのたび、ご家族宛のアンケートを実施し、六十八名のご家族から回答を頂きました。その結果を一部紹介します。

デイサービスセンターアンケート結果